

米兵による暴行事件に対する意見書

在日米軍人による事件・事故が相次いでいます。

とりわけ、女性に対する暴行は、肉体的、精神的苦痛を与えるだけでなく、人間としての尊厳を蹂躪する極めて悪質な犯罪であり、沖縄県民にとどまらず、国民に強い衝撃と多大な不安を与えています。

復帰後の在日沖縄米軍人・軍属等による犯罪件数は2007年度末時点で5,451件に至り、改まらぬ米軍及び米兵の体質に激しい憤りを禁じ得ません。

よって、新宿区議会は、米軍に起因する相次ぐ事件・事故の再発防止等に向けて下記事項の徹底と実現を強く要請します。

記

- 1 在日米軍人・軍属等による事件・事故の被害者と家族に対する謝罪および、誠意を持った対応を行なうこと。
- 2 在日米軍人・軍属等の一層の綱紀粛正を図り、事件・事故の再発防止に向けて、実効性ある施策を講じること。

以上、地方自治法第99条の規定に基づき、新宿区議会の議を経て意見書を提出します。

平成20年3月 日

新宿区議会議長名

衆議院議長
参議院議長
内閣総理大臣
外務大臣
防衛大臣
沖縄及び北方対策担当大臣

あて